

● JKad10D 「そうだ！動物園へ行こう！」

年齢を入力すると動物園の入場料金を表示する処理を作成せよ。入場料金は以下の通り。

区分	対象年齢	料金
大人料金	15 歳以上	500 円
子供料金	6 歳以上 15 歳未満	200 円
未就学児	6 歳未満	無料

課題完成時の画面① (18 を入力したとき)

そうだ！動物園へ行こう！！
あなたの年齢を入力してください>18
大人料金：500 円になります！

課題完成時の画面② (6 を入力したとき)

そうだ！動物園へ行こう！！
あなたの年齢を入力してください>6
子供料金：200 円になります！

課題完成時の画面③ (5 を入力したとき)

そうだ！動物園へ行こう！！
あなたの年齢を入力してください>5
無料です！

各区分の境界の値 (15 と 14、6 と 5) が入力されたときも
仕様通り動作しているか確認すること。

● JKad10C1 「あなたのカレッジは?①」

コース (1 : IE、2 : SK、3 : SE) を選択すると、IT カレッジの学生かどうか判定する処理を、if~else 文を使って作成せよ。if~else 文の仕様は以下の通り。

```
if (IT カレッジの学生の条件) {  
    「IT カレッジの学生ね!」 と表示  
} else {  
    「ちゃんと答えてね!」 と表示  
}
```

なお、あらかじめ以下のように定数を宣言するとプログラムコードが分かりやすくなる。

```
final int IE = 1;  
final int SK = 2;  
final int SE = 3;
```

課題完成時の画面① (1~3 を入力したとき)

こんにちは!
わたしはスーパーティーチャー、ECC エクセレントよ!
あなたのコースを教えてね! (1 : IE、2 : SK、3 : SE) >1
IT カレッジの学生ね!

課題完成時の画面② (1~3 以外を入力したとき)

こんにちは!
わたしはスーパーティーチャー、ECC エクセレントよ!
あなたのコースを教えてね! (1 : IE、2 : SK、3 : SE) >4
ちゃんと答えてね!

● JKad10C2 「あなたのカレッジは?②」

JKad10C1 と同じ処理を作成せよ。ただし if~else 文の仕様は以下の通り。

```
if (IT カレッジの学生でない条件) {  
    「ちゃんと答えてね!」 と表示  
} else {  
    「IT カレッジの学生ね!」 と表示  
}
```

課題完成時の画面

(JKad10C1 と同じ)

● JKad10B 「そうだ！水族館へ行こう！」

年齢を入力すると水族館の入場料金を表示する処理を作成せよ。入場料金は以下の通り。

区分	対象年齢	料金
シニア料金	65 歳以上	2200 円
大人料金	15 歳以上 65 歳未満	2400 円
子供料金	6 歳以上 15 歳未満	1200 円
幼児料金	3 歳以上 6 歳未満	600 円
未就園児	3 歳未満	無料

課題完成時の画面① (65 を入力したとき)

そうだ！水族館へ行こう！！
あなたの年齢を入力してください>65
シニア料金：2200 円になります！

課題完成時の画面② (15 を入力したとき)

そうだ！水族館へ行こう！！
あなたの年齢を入力してください>15
大人料金：2400 円になります！

課題完成時の画面③ (6 を入力したとき)

そうだ！水族館へ行こう！！
あなたの年齢を入力してください>6
子供料金：1200 円になります！

課題完成時の画面④ (3 を入力したとき)

そうだ！水族館へ行こう！！
あなたの年齢を入力してください>3
幼児料金：600 円になります！

課題完成時の画面⑤ (2 を入力したとき)

そうだ！水族館へ行こう！！
あなたの年齢を入力してください>2
無料です！

各区分の境界の値 (65 と 64、15 と 14、6 と 5、3 と 2) が
入力されたときも仕様通り動作しているか確認すること。

● JKad10A 「そうだ！動物園へ行こう！②」

動物園には団体割引があった！人数と年齢を入力し、入場料金を表示する処理を作成せよ。

区分	対象年齢	通常料金	30人以上	50人以上
大人料金	15歳以上	500円	450円	400円
子供料金	6歳以上15歳未満	200円	180円	160円
未就学児	6歳未満	無料		

課題完成時の画面① (通常大人料金)

そうだ！動物園へ行こう！！
何人で行きますか？>1
あなたの年齢を入力してください>20
大人料金：500円になります！

課題完成時の画面② (30人以上大人料金)

そうだ！動物園へ行こう！！
何人で行きますか？>30
あなたの年齢を入力してください>15
大人料金：450円になります！

課題完成時の画面③ (50人以上子供料金)

そうだ！動物園へ行こう！！
何人で行きますか？>50
あなたの年齢を入力してください>6
子供料金：160円になります！

課題完成時の画面④ (50人以上未就学児)

そうだ！動物園へ行こう！！
何人で行きますか？>100
あなたの年齢を入力してください>5
無料です！

● JKad10S 「あなたのカレッジは?③」

JKad10C1 または JKad10C2 を参考に以下の処理を作成せよ。

- ① コース (1 : IE、2 : SK、3 : SE) を入力、1~3 以外が入力されたときは「ちゃんと答えてね!」と表示して⑤へ
- ② コース (1~3) が入力されたとき、学年を入力する
- ③ 学年が各コースの学年の範囲外るとき、各コースの修業年限を表示して⑤へ

- | | |
|------------|------------------------------------|
| 1 : IE の場合 | 学年が 1~4 でないとき「IE は 4 年制コースよ!」と表示する |
| 2 : SK の場合 | 学年が 1~3 でないとき「SK は 3 年制コースよ!」と表示する |
| 3 : SE の場合 | 学年が 1~2 でないとき「SE は 2 年制コースよ!」と表示する |

- ④ 学年が各コースの範囲内るとき「IT カレッジの学生さん、よろしくね!」と表示して⑤へ
- ⑤ 終了。

課題完成時の画面① (コース入力で 1~3 以外を入力したとき)

こんにちは!
わたしはスーパーティーチャー、ECC エクセレントよ!
あなたのコースを教えてね! (1 : IE、2 : SK、3 : SE) >4
ちゃんと答えてね!

課題完成時の画面② (IE を選択したのち、範囲外の学年を入力したとき)

こんにちは!
わたしはスーパーティーチャー、ECC エクセレントよ!
あなたのコースを教えてね! (1 : IE、2 : SK、3 : SE) >1
いま何年生?5
IE は 4 年制コースよ!

課題完成時の画面③ (IE を選択したのち、範囲外の学年を入力したとき)

こんにちは!
わたしはスーパーティーチャー、ECC エクセレントよ!
あなたのコースを教えてね! (1 : IE、2 : SK、3 : SE) >1
いま何年生?0
IE は 4 年制コースよ!

課題完成時の画面④ (IE を選択したのち、範囲内の学年を入力したとき)

こんにちは!
わたしはスーパーティーチャー、ECC エクセレントよ!
あなたのコースを教えてね! (1 : IE、2 : SK、3 : SE) >1
いま何年生?1
IT カレッジの学生さん、よろしくね!

● JKad10X 「じゃんけん！」 (乱数は教科書 P.99)

ユーザー (あなた) とコンピュータがじゃんけんをする処理を作成せよ。

- ① ユーザーの手を入力する。
- ② 乱数でコンピュータの手を決める。
- ③ ユーザーとコンピュータの手を表示する。
- ④ 勝敗を判定して結果を表示する。

課題完成時の画面① (0 : グーを出して勝ったとき)

じゃんけんをします！
何の手を出しますか？ (0 : グー、1 : チョキ、2 : パー) >0
あなたはグーを出した！
コンピュータはチョキを出した！
あなたの勝ち！

課題完成時の画面① (1 : チョキを出して負けたとき)

じゃんけんをします！
何の手を出しますか？ (0 : グー、1 : チョキ、2 : パー) >1
あなたはチョキを出した！
コンピュータはグーを出した！
あなたの負け！

課題完成時の画面① (2 : パーを出してあいこのとき)

じゃんけんをします！
何の手を出しますか？ (0 : グー、1 : チョキ、2 : パー) >2
あなたはパーを出した！
コンピュータはパーを出した！
あいこだ！